

# マイクロソフト社会貢献プログラム「IT を活用した若者就労支援プロジェクト」 事業参画サポートステーション募集要項(二次分)

## 1. 趣旨

「IT を活用した若者就労支援プロジェクト(若者 UP プロジェクト)」は、マイクロソフトと地域若者サポートステーションが協働して実施し、IT スキル講習を就労支援メニューに組み込むことにより、若者の自信を醸成し、就労に導くことを目的としています。

2010年1月より開始し、初年度は首都圏5カ所の地域若者サポートステーションで事業を実施しており、来年度からは全国20カ所の地域サポートステーションとの協働を計画しています。地域若者サポートステーションで提供している就労支援メニューにITスキル講習を取り入れ、かつプロジェクト終了後も継続して取り組んでいただけの地域若者サポートステーションを募集します。

## 2. 募集数と募集内容

全25カ所のうち、二次募集では、Aタイプ2カ所、Bタイプ4カ所を募集します。

地域が異なれば運営法人が同一でも問題ありませんが、申請は1サポステごと行なって下さい。

なお、受講目標数と運営資金によって、「Aタイプ」と「Bタイプ」があります。Aタイプ・Bタイプの違いは以下の通りです。

	受講目標数			運営資金
	年間のべ	内訳目安	進路決定目標数 (受講目標数の30%)	
<b>Aタイプ</b> (2カ所)	320人 (月約27人受講)	講習1:120人 講習2:100人 講習3:100人	96人	125万円
<b>Bタイプ</b> (4カ所)	120人 (月10人受講)	講習1:40人 講習2:40人 講習3:40人	36人	30万円

※同一の運営法人が、サポステによって異なるタイプに申し込むことがあっても問題ありません。

※一年を通じて若者が受講できるよう、1回あたりの受講人数と開催回数を工夫して下さい。

## 3. 事業内容

- ①サポートステーション・スタッフのIT講師養成研修への参加
- ②サポートステーション・スタッフによるITスキル講習の実施

IT スキル講習は以下の 3 コースです。所定のテキストを用いて実施していただきます。

講習①:Word・Excel・PowerPoint を活用したビジネス文書の作成

講習②:Access を活用したデータベースの構築

講習③:HTML&JavaScript を用いたホームページの作成

③就労支援メニューの実施

④受講後のフォローアップ調査の実施

※ほか、募集・受付等の受講生管理や、「6」にある条件等をご確認ください

※なお、少なくとも受講者の 30%が「就職等進路決定する(サポステレベル 5 になる)ことが目標です

#### 4. 事業実施期間

2011 年 4 月～2012 年 3 月末まで。

ただし、サポステスタッフを対象とした「講師養成研修」等は 2011 年 1～3 月に実施いたします。

#### 5. 各サポステ運営法人への支援内容

①運営資金の提供:Aタイプ=1 サポステ 125 万円、Bタイプ=1 サポステ 30 万円

用途は以下の通りです。なお、本資金は、今後、IT を活用した若者の就労支援を継続的に実施いただくための基盤整備を目的としており、自己負担が生じることを前提としておりますので、ご了承ください。

人件費	講師・アシスタントや、法人事務処理担当者の賃金
旅費交通費	本プロジェクトのための交通費。ただし、講師養成研修やマネジメント研修等への参加にかかる交通費・宿泊費は自己負担となります。(現在、補助を検討中)
消耗品費	本プロジェクトで必要な消耗品や、マウスや USB メモリ等、周辺機器の購入のほか、運営資金の 30%を上限にリユース(中古)PC の購入も可能です。
賃借料	外部の講習実施会場の利用料など
広報関連費	受講生募集チラシや専用 web ページの制作など
通信運搬費	郵送料、宅急便代など
その他	講師の MOS 受験料や MCT(下記③を参照)の登録費用 ほか、事前の協議により必要と認められた経費

※事業終了後、運営資金の用途についての簡単な報告をご提出いただきます

※いずれの経費も、サポステ措置分との重複は認められませんのでご注意ください

※受講料を徴収することは認められません

②ソフトウェアの提供(マイクロソフト社より無償提供)

Upgrade 版 Windows OS、Office アプリケーション等の無償提供を受けることができますが、パソコン本体は各サポステ運営法人にて用意いただきます(「6-②」参照)。

### ③講師養成研修の実施

マイクロソフト社の世界共通の認定トレーナー資格(Microsoft Certified Trainer: MCT)の取得要件にもなっているカリキュラムを無償提供します。本トレーニングを受講し、何らかの MOS (Microsoft Office Specialist) を取得した上で手続きをすることで正式に MCT として認定を受けることができる、価値あるトレーニングです。Aタイプで実施するサポステからは2名、Bタイプで実施するサポステからは1名ご参加いただけます。研修実施予定については、「6-③」を参照ください。

### ④マネージメント研修

本プロジェクトの円滑な事業運営のためのマネージメント研修の機会を提供いたします。

現在、3/5(土)13時から、3/6(日)正午まで、都内での開催にて調整中です(変更の可能性あり)。  
プロジェクト実施の管理責任者となる方がご出席ください。

### ⑤カリキュラムとテキストの提供(テキストはデータでの提供)

### ⑥広報・集客キット(プロジェクト紹介ビデオ、プロジェクト紹介パンフレット等)

### ⑦プロジェクトポータルサイトからの情報発信の場の提供

### ⑧受講者へのマイクロソフト社の「職場見学」や「インターンシップ(応募要件あり)」の機会提供

## 6. 応募資格・条件等

①2010年度に「地域若者サポートステーション」を受託している NPO 法人等であること  
株式会社など、営利を目的とした法人のエントリーは受け付けられません。

### ②パソコンの確保

最新テクノロジーである Windows7 / Office2010 にて講習を実施していただきます。

Windows7 と Office2010 が動作するパソコンをご用意ください。

法人で保有していなくても、寄贈や貸与など、なんらかの方法で確保できれば問題ありません。

### ③講師養成研修への参加

2011年1月～3月に実施予定の講師養成研修すべてに参加できることが条件です。

受講費用はかかりませんが、旅費・宿泊費については自己負担が発生いたします。

なお、現在、旅費・宿泊費について運営資金外にて一定補助することを検討しております。

[研修実施スケジュールについて]

- 1月30日(日) 講習①テキスト活用研修。  
東京都立川市内にて、10時から18時を予定。
- 2月11～14日 MCT (Microsoft Certified Trainer) TTT (Train the Trainer) および  
講習②テキスト活用研修。東京都立川市内にて、  
2/11(金・祝) 午後から、2/14(月) 正午までを予定。
- 3月19～21日 講習②・③テキスト活用研修。都内を予定。  
3/19(土) 正午から、3/21(月・祝) 正午までを予定。  
この回については調整中のため、変更となる可能性があります。

④プロジェクト目標の達成

「2. 募集数と募集内容」に記載されている目標数(タイプにより異なる)を達成できること。

⑤データおよび報告書の提出

事業実施期間中に受講生に関するデータを提出いただきます。

また、事業期間終了後に実施報告書・経費報告書を提出していただきます。

なお、随時、マイクロソフト社および事業評価機関、プロジェクト運営事務局からの求めに応じて、アンケート実施やヒアリングにご協力いただきます。

⑥事業期間終了後も継続的な取り組みとできること

2012年4月以降も、何らかの形で継続していただけることを重視しています。

申請書にて、期間終了後の継続方法についてご記入ください。

※なお、より良い形でプロジェクトを実施いただくために、選定時に条件がつくことや、申請時にご提案いただいた計画内容の見直しをしていただく場合があります。

## 7. 応募方法

所定の申請書に必要事項を記入し、2011年1月15日(土)中にメール添付にてご提出ください。

なお、法人活動資料など、メール添付できないものについては、同じく1月15日(土)必着にて郵送ください(ご提出は必須ではありません)。応募先は「9」を参照ください。

また、申請にあたってのご質問を、随時メールにて受付いたします。「9」にある応募先メールアドレス宛にご連絡ください。

## 8. 選考

マイクロソフト社および外部有識者による選考委員会において選考します。  
選考結果は、全応募者に対して、2011年1月20日(木)にご連絡します。

## 9. お問い合わせ先・応募先

若者UPプロジェクト事務局(NPO法人「育て上げ」ネット)、担当:山本・安田  
〒190-0011 東京都立川市高松町2-9-22 生活館ビル 3F  
TEL:042-527-6051/FAX:042-548-1368/Mail:ms@sodateage.net